

平工業高校における読書活動推進へ向けた取組

1 学校の概要

- ①所在地 福島県いわき市平下荒川字中荊 1-3
- ②学級数・生徒数 18学級 650名（令和4年4月1日現在）
- ③学校図書館の蔵書数 23,541冊（令和4年3月31日現在）

2 読書活動推進の取組内容

- ①生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実に向けた取組

企画展示

月に一度、図書館入口正面の展示ケースや展示コーナーで、テーマに沿った本の紹介をしている。



4～5月は昨年度の貸出の多かった本をランキング付けして展示を行い、新入生に平工図書館へ興味を持ってもらえるように工夫している。



図書委員作成の、何の本か分からないようにつくった紹介文・紹介カード付きカバー（覆面）をかけ、「覆面本」にして展示した。

図書館便り、図書館報の発行

図書館便りは月に一回発行。新着図書の紹介や企画展示、図書館のイベント情報等を中心に掲載している。また、図書館報は年に一回（2月下旬）発行。先生方のおすすめ本の紹介、図書委員の特別ページ、高校生の読書アンケートの調査結果、図書館活動の報告等を掲載している。

予約・リクエストの受付

カウンター付近にリクエストBOXを設置し、生徒の要望を取り入れた選書につなげている。今年度の予約リクエスト件数は22件（令和5年1月20日現在）

掲示板の活用

新着図書や図書館からのお知らせ、本の紹介を掲示している。

人気本ランキングの掲示

毎月の図書館で貸出しが多かった人気本をランキングにして掲示。特設の棚も作り本と共に展示している。

図書館オリエンテーションの実施

新入生を対象に国語科と連携して、例年4月に図書館オリエンテーションを実施し

ている。図書館の利用案内を配布し、司書が利用方法や本の並び方についての説明を行う。

Web ページを活用した情報発信

高校 HP 内の図書館のページを活用し、情報発信を行っている。四半期ごとに図書館の新着リストを更新し、生徒が校外でも図書館の蔵書を確認することができるようにしている。また、青空文庫の紹介など家庭での読書のきっかけとなる情報も併せて発信している。

各専門分野の書架の設置

工業系の専門書を充実させている。また、当校で設置する学科ごとに、専門的に学習する分野の書架を作り、生徒にとり利用しやすい配架を行っている。さらに、課題研究等の調べ学習にも対応した選書を行っている。

②学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組

朝の一斉読書の実施

10 月下旬の 5 日間、授業開始前の 10 分間で実施。後日実施したアンケートでは、全体の 30%の生徒が以前と比べ本に対する興味が湧いたと回答した。



朝の一斉読書の様子

読書マラソンの実施

図書館内のホワイトボードに、クラスごとの貸出冊数の合計数を掲示。図書館便りにもランキングを毎月掲載している。

③読書活動の質の向上へ向けた取組

イベントの実施

図書館内でイベントを実施している。令和 3 年度は、吹奏楽部の校内演奏会と連携し、クリスマスに関係する本の紹介、掲示物の展示を行った。

図書委員および利用者によるしおりの作成

図書委員および利用者がデザインしたしおりを館内にて配付。

④その他、読書活動推進へ向けた取組

保健室文庫の設置

保健室を利用する生徒の心のケアを目的として、蔵書を保健室に「保健室文庫」として設置している。文庫の選出・管理は養護教諭が行い、年に 2 度入れ替え。今年度は 32 冊の貸出を行った。

図書委員の活動

委員会の仕事として、図書委員が図書館の清掃・カウンター当番を行う。カウンター当番担当時に、返却本を正しい書架に戻す作業を任せている。これにより、図書館の本の分類の方法や配架の特徴などが身に着き、自ら必要な資料を探せるようになる。また、生徒主体の図書館活動を目指し、図書委員（全 36 名）が 5 つの係のうち必ず 1 つ担当し、係活動を行っている。